

水土里レポート

投稿月日	令和7年11月7日(金)
タイトル	十和田市立西小学校 土地改良施設見学会の開催
水土里レポーター名	稻生川土地改良区 山口 秀勝

令和7年11月7日(金)、青森県十和田市立西小学校の4年生13名を対象に、稻生川の歴史や農業用水の役割について理解を深めることを目的とした土地改良施設見学会を開催しました。当日は、稻生川頭首工、農村公園、サイフォン、天狗山トンネル、稻生川小水力発電所などを順に見学しました。

最初に訪れた頭首工では、普段は近くで見ることのできない水門や魚道を見学し、改良区職員がサイフォンの仕組みを模型を用いて解説しました。子どもたちは、水が流れる原理についての説明に興味津々で耳を傾けていました。

次に訪れた農村公園では、三本木原台地を開拓した新渡戸傳翁と、その息子・十次郎の努力を伝える大きなモニュメントを見学しました。稻生川や水路トンネルの掘削に使用された道具や田んぼの耕し方などにも触れ、子どもたちが互いに教え合う姿が印象的でした。

最後に訪れた稻生川小水力発電所では、幹線用水路の落差を利用した発電や二酸化炭素削減のための工夫について、子どもたちが熱心に学んでいました。

この見学会を通じて、参加した子どもたちが地域の歴史や農業への理解を深め、未来への学びにつながる貴重な経験を得ることができたのであれば、大変嬉しく思います。



稻生川頭首工で水門や魚道を見学



模型を使ってサイフォンの仕組みを学ぶ



水路橋の見学と仕組みを学ぶ



小水力発電所を見学